

「シュタイナーベーシック講座」 in OSAKA

東京で好評を博している大人のためのカジュアルな学びの場「シュタイナーベーシック講座」を、2019年4月から大阪でも開催します。「シュタイナー」という言葉を聞いたけれど、いざ調べると難しそう。でもそれはあなたのせいではありません。向き合い方をかえるだけで学びが楽しくなってきます。毎回の講座では、シュタイナーをはじめて学ばれる方を念頭におきシュタイナーの考えをわかりやすく解説したのち、メルヘンを題材とすることばのワークショップとシュタイナー教育で実践されるアートワークを体験し、その後のふりかえりを通じて、イメージを深めていただきます。月に一度、言葉と体を通して楽しく学ぶことで理解が深まり、シュタイナーの言いたいことが腑に落ちるようになり、日々の生活を充実させるためのヒントが得られるはずです。

◎日時 2019年4月～2020年3月 毎月第3日曜日 10時～16時半 先着20名様

一日のスケジュール

10時～12時	ベーシック講義
13時～14時	ことばのワークショップ
14時～15時	アートワーク(AW)
15時～16時30分	講義&ふりかえりの時間 (途中休憩有)いずれも誰でも学べ、ワークできる内容です

★毎回講座後、空堀アントロコミュ社屋にて、参加自由の懇親会を開きます(参加費別)。
バイオダイナミック(BD)農法でテラス栽培した野菜を交え軽いご夕食をご用意します。

◎場所 大阪市立天王寺区民センター チャレンジスペース
大阪メトロ谷町線四天王寺夕陽丘前駅下車北にすぐ
Add:大阪市天王寺区生玉寺町7-57 Tel: 06-6771-9981

◎参加費 1回 8,000円 全11回一括前納 82,000円 全11回二期分納 4月に42,000円、10月に42,000円

★原則、参加費は事前にお振込みください。ご欠席の場合、三日前までにご連絡があれば、参加費を返金いたします。講座三日前以降の参加取りやめの場合、キャンセル料2,000円をご負担いただきます。連絡なしのご欠席の場合は返金いたしかねます。

◎保育 空堀アントロコミュの社屋にて三歳児以上の保育あり。
子供 1,000円/人 昼食や飲み物等、必要なものはご持参ください

◎主催 みんなのシュタイナー(<http://minnanosteiner.org/>)
非営利一般社団法人空堀アントロコミュ(<http://www.karahori.jp/>)

◎お問合せ・お申込みは、

info@karahori.jp (e-mail)までお願いします。受付のメールをお受け取りいただき、下記ゆうちょ銀行口座に参加代金をお振込みいただいた時点で参加申し込み完了となります。

【口座番号】00910-3-275186

【加入者名】一般社団法人空堀アントロコミュ

◎プログラム 全11回

日付	講義	アートワーク
4/21	「シュタイナーとは」シュタイナーとはどういう人か、何を目指したか、を学びます。	自然と美しい色が生まれ、どなたでもできるパステル画。春のお花を描きます。
5/19	「人間の本質—自我について」シュタイナー人智学で一番大事な内なる自我を発見し、外にいかにかに活かすか、を学びます。	新しい自然の見方を教えてくれるゲーテ的観察により身近な野草を観察します。
6/16	「シュタイナー教育入門」子どもにも大人にも有効なシュタイナー教育(大人の場合は自己教育)のエッセンスを発達の七年周期の観点から学びます。	蜜蝋クレヨンを使ったフォルメン線描。万物を生み出す直線と曲線がテーマです。
7/21	「人間の本質—アストラル体とエーテル体」人間のセンターを支えるアストラル体とエーテル体の本質を知り、人生に活かします。	にじみ(ぬらし)絵により青色と黄色の響きを味わいます。
9/22	「四つの気質」一人の人間に誰でも備わっている気質(憂鬱・粘液・多血・胆汁)という能力を知り、日常生活に活かします。	ハーブに似た弦楽器ライアーを使い響きの体験をします。
10/20	「シュタイナー心理学入門」こころ(魂)の発展を学びます。こころは自己教育で二十歳以後ますます発展し、人生がコントロールしやすくなります。	日ごろ意識しないこころの在り方を球体の粘土造形を通してリアルに感じます。
11/17	「12感覚論・下位感覚」環境と人間の内面(魂)を結ぶ12の感覚のうち、下位感覚(触覚、生命感覚、運動感覚、平衡感覚)を学びます。	身振り運動の芸術、オイリュトミーを体験します。
12/15	「12感覚論・中上位感覚」シュタイナーの感覚論に沿って自分の感覚を再認識することで外と内に調和が生まれ、私たちの心や精神は豊かになります。	オイリュトミー体験の二回目です。一回目の体験を思い出し、さらに深めます。
1/19	「胎生学」一個の個体が人間の姿になるまでのプロセスを立体的に学びます。粘土造形で胎児の発達をたどることは創造の現場に立ち会うことです。	この回は「胎生学」の講義に充てます。講義がアートワークと一体となっています。
2/16	「惑星と人間」マクロコスモス(宇宙)とミクロコスモス(人間)は関連しあっています。私たちの内面には宇宙に対応するものがあるのです。	草木で染めた糸を用いて糸掛けをします。
3/15	「行為への愛」今まで学んだことをどのように日常の行動にうつしたらよいか。内面(思い)と外面(活動)を一致させる生き方を模索します。	ことばのワークショップとアートワークの時間は参加者の発表会にあてます。

★ことばのワークショップでは、R・シュタイナーと妻のマリー・フォン・ジーフェルスが創った芸術的表現のための吟唱・朗詠術「言語造形」を通して、メルヘンの世界観を深く学び、三月には発表会を行います。

◎講師プロフィール

志賀くにみつ(ベーシック講義とふりかえり担当)

1987年、東京外国語大学大学院(ドイツ文学)修了後、大学の講師をつとめる。現在は、日本各地でシュタイナー、メルヘンに関する講座・講演会の講師をする。シュタイナーの考えを日常生活に生かし、わかりやすい言葉で表現することを目標とする。みんなのシュタイナー代表。東京在住。



埴 狼星(「シュタイナー教育」の講義とことばのワークショップを担当)

京都大学理学博士(人類学)。2004年より大阪のことばの家でアントロポゾフィーと言語造形を学ぶ。2006年に空堀ことば塾を立ち上げ、以来、ことばの教育と言語造形の公演に取り組む。オーディオパレード主催の第6期シュタイナー教育教員養成講座に参加。非営利一般社団法人空堀アントロコミュ代表。大阪在住。



★アートワークは上記二講師のほか空堀アントロコミュの複数の講師が担当します。オイリュトミー講師(オイリュトミスト)は、イギリスで教育オイリュトミーを、その後治療オイリュトミーを学び、西日本を中心に精力的に活動されている岩橋裕子さんをお迎えします。